

審査結果集計表

業務名称 : 奈良市公営住宅等長寿命化計画推進基礎調査業務

提案者 : 株式会社地域計画建築研究所大阪事務所

評価項目	評価の視点		配点	評価点
		判断基準		
(1) 企業の経験及び能力	㊦業務執行技術力	業務実績調査A欄に記載した業務実績を次のとおり評価する。 ①業務実績が3件以上ある。 ②業務実績が1~2件ある。	30	30
	①地域精通度	業務実績調査A欄、B欄に記載した業務実績のうち、下記の地域区分について、次のとおり評価する。 ①奈良市内における業務実績がある。 ②上記①以外の奈良県又は県内市町村における業務実績がある。 ③上記①②での業務実績がない。	15	15
	㊧実施体制	技術者が適切に配置され、必要な人員が確保されているとともに、業務遂行に向けた適切な専門性や実績を持った人員が配置された実施体制になっている場合を優位に評価する。	15	14
(2) 業務実施方針	④実施手順	工程表において、業務の実施フローが明確かつ現実的で、業務の内容、目的を理解し、業務実施方針との整合が図られ、検討会議の意見が反映可能で妥当性が高い場合を優位に評価する。	30	22
(3) 評価テーマに関する提案	㊨第18号市営住宅（五条山）における幅広い提案	仕様書記載の下記項目について、より適切な内容を記した提案のものを優位に評価する。 ①現況把握に必要な条件は、幅広く整理されているか。 ②整備基本方針のイメージ像や方向性は、民間活力の導入など留意すべき事項を示しているか。 ③提案は、現実的なものとして、計画案や余剰地活用を幅広く検討できるものとなっているか。	105	89
	㊩古市、横井、八条、杏住宅団地における幅広い提案	仕様書記載の下記項目について、より適切な内容を記した提案のものを優位に評価する。 ①現況把握・基本方針の検討に必要な条件は、幅広く分析・整理されているか。 ②地区活性化方針及び方策の検討に必要な事例収集の方向性は、民間活力の導入など留意すべき事項を示しているか。 ③提案は、地区活性化計画案・事業スキームの検討を現実的に幅広く行えるものとなっているか。 ④民間事業者サウンディング調査の方法は、現実的で適切なものとなっているか。	105	88
(4) 参考見積	⑤業務コストの妥当性	見積項目が不足している場合、提案上限額を超えている場合は選定しない。		—
合計評価点			300	258